

カンガルーシップ活動

就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日 平成31年2月22日

主管学校名 大阪教育大学附属特別支援学校

PTA会長名 山本 知世

活動概要	活動名	PTAによる就労支援プロジェクト（卒業を見越して）
	交流校	
	活動名	①PTA 研修会 ②PTA 進路研修会 ③第1回進路施設見学会 ④第2回進路施設見学会 ⑤学級委員会主催防災勉強会
	活動日時	①6月12日 ②11月9日 ③6月1日 ④2月18日 ⑤10月23日
	活動場所	①本校 ②本校 ③社会福祉法人生活介護事業所 ハーモニー ④大阪市発達障がい者支援センター ⑤ 本校
	活動目的	①障害のある子どもの保護者が現在及び将来のために学ぶ。
	実施内容	①PTA 研修会 『障害基礎年金について』というタイトルで、大阪市手をつなぐ育成会の藤原勇治氏を招き、障害基礎年金や障害支援区分に関して学んだ。 ②PTA 進路研修会 『親亡き後のために今できる手続きと準備』というタイトルで、ファイナンシャルプランナーの鹿野佐代子氏を招き、お金の使い方プランの立て方や、後見人について等学んだ。 ③第1回進路施設見学会 社会福祉法人生活介護事業所 ハーモニーでは、生活介護の事業所で施設庁であり、入所者の保護者でもある方から、施設内の様子を説明していただきながら見学をした。 ④第2回進路施設見学会 大阪市発達障がい者支援センター を見学し、講演を聞いた。1年で就職をを目指しているの、在校中から意識すべきことや「自分で考え自分で決める」ことの説明を受けた。 ⑤学級委員会主催・防災学習会 消防士の清水氏による防災勉強会を始めて行った。様々な災害の事例写真等を紹介していただきながら、防災の意識を高め、備えやいざという時の動きの講義を聞いた。
	実施方法	① 研修会 講義・質疑応答 ②研修会 講義・質疑応答 ③見学・講演 ④見学・講演 ⑤学習会 講義・質疑応答
参加人数	①約45名 ②約45名 ③約40名 ④約30名 ⑤約45名	

報告事項	内容	上記の実施内容と同様。 ①～④は次のようなことを念頭に計画・検討・実施をしている。 ・障害者福祉について基本的なことを学んで理解し、活用できるようにする。 ・子どもたちの進路選択の幅を広げられるように講話や見学を通して、意識を高めていく。 ⑤は最近頻発している災害に対して、子どもに説明して家庭で事前に準備できることを考える。
	結果	当初の予想を上回る参加者があり、感想や意見から見ても良好と言える。継続的に行っていく予定。
	所感	別紙、保護者の感想にあるように、年間様々な形で、子どもの将来を見据えて準備すること、心構えをすること、子どもと一緒に相談しておくこと等、保護者が主体となって、考え、取り組めた。更に、学校と一体となり、負担を軽減しながら、必要なことに継続して取り組めればと願っている。一人ひとりのニーズが異なるので広い視野が求められるが、基本となることには共通しているからこそ、PTA組織として、取り組んでいければと思う。

添付書類 収支決算書、領収書一式、保護者の感想

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 参加感想

提出日	平成31年2月22日
学校名	大阪教育大学附属特別支援学校

① PTA 研修会(6月12日)

「障害基礎年金について」大阪市手をつなぐ育成会 藤原勇治氏

今回の研修で障害基礎年金や障害支援区分について詳しく知ることができ、とても勉強になりました。年金申請時におけるポイントなども説明していただいたので、近い将来に向けて少しずつ準備していきたいと思います。また、その他の福祉サービスについても参考になりました。

また、合理的配慮のお話にも深く感銘を受けました。障害のある人もない人も共に楽しく暮らせる社会になってほしいです。

今回、カンガルーシップ活動助成金を受け、このような貴重な研修会を開催する事ができました。多くの保護者の皆様にも大変参考になったとお声を頂きました。ありがとうございました。



② PTA 進路見学会 (11月9日)

「親なき後のために今できる手続きと準備」

ファイナンシャルプランナー 鹿野佐代子氏

子どものためにお金を貯めとかなないといけないと思わずに、プランを立てたら、楽しく使ってエンjoyできると分かって気が楽になりました。

「らしきノート」の書き方やお金の使い方をいろいろ提案して頂き、今後の生活スキルアップに繋がり非常に有り難いご講義でした。

後見人の話がとても役立ちました。安易に付けず、目的をはっきりさせることが必要と理解できました。様々な事例があり、とても分かりやすかったです。個人相談ができる専門家としてのこの先の安心材料になりました。

知らないことばかりだったので、とても勉強になりました。将来の不安は一杯ありますが、楽しく豊かに暮らせるように少しずつ今からできることを考えて行きたいです。

グループホームなど具体的な数字や事例を用いての説明が分かりやすく、興味深かったです。



③ 第1回進路施設見学会（6月1日）

社会福祉法人生活介護事業所 ハーモニー

施設内はとてもきれいで、ピザ釜まであり、おしゃれでビックリしました。感性が弱くても、だからこそ素敵な環境で、毎日を過ごさせてあげたいという、施設長さんであり、母である小泉さんのお話はとても共感ができました。

みなさん、とても自立されており、落ち着いていて、日頃のスタッフの方のサポートの良さが伺えました。あんな素敵なところを見てしまったら、我が子の事業所を探してあげられるだろうかと思うほど、よかったです。

部屋全体が明るい印象を受けました。2棟続きの1つは比較的若い方で、もう一つは年配や重度の方に場所が分かれていて、作業に励んでおられました。作業工程も細かく分担して、その方の特徴にあったやり方で行われていました。



④ 第2回進路施設見学会(2月18日)

大阪市発達障がい者支援センター 見学

1年間で就職をめざすということを知り、どのようなプログラムに興味を持った。

「報告・連絡・相談」の「ほうれんそう」を大切にしたり、挨拶をしっかりしたりすることを徹底しているということで、当たり前のことを当たり前にする大切さを改めて知った。

遅刻は絶対にしない「生活リズム」を整えることを頑張らないといけないと思った。

自分で考え、自分で決めることの大切さ、周りで決めていくのではないということスキルのベースになることである。

⑤ 学級委員会主催・防災勉強会

消防士 清水忍氏

この度は、大阪教育大学附属特別支援学校学級委員会主催防災勉強会に際し、助成金を頂戴致しまして、誠にありがとうございました。学級委員一同、深く感謝致しております。平成30年度は度重なる震災から防災意識向上を思案し、本校としまして、PTAの初めての防災勉強会を実施させて頂きました。

この勉強会を通じて、災害への備えの大切さを学ぶことができました。

今後も児童生徒のための、学級委員会活動に尽力する所存です。

